



# 気仙沼高校通信

令和5年3月号

発行者

気仙沼高等学校

教頭 伊藤寛明

## 思い出抱き 巣立つとき 令和4年度卒業式 挙行



卒業証書授与

3月1日(水)に令和4年度卒業式が厳粛に執り行われました。コロナ禍で実施した過去の卒業式では各家庭一名の人数制限を設けていましたが、今回は各家庭二名までと拡大することができました。また、今までCDの再生で行っていた校歌も斉唱に、入退場の音楽もマンドリン部、吹奏楽

部による生演奏で行うことができました。クラス担任に呼名された216名に、荒木順校長先生より卒業証書が授与されました。終了後は各クラスで最後のホームルームが行われ、担任から一人一人に証書が手渡されました。今回は密を避けるため、広い教室でご家族の皆様にもホームルームを参観していただきました。



卒業生賞状

卒業式前日の2月28日(火)には皆勤賞・功績賞等の授与式、生徒会送別会が行われました。皆勤賞は三年間、無欠席・無遅刻・無早退・無欠課の生徒に贈られる賞で、18名の生徒に授与されました。また、功績賞の団体部門では、全国レベルの活躍をしたフエンスィング部、マンドリン部、文芸部の三つの部に授与され、個人部門では5名の生徒に授与されました。



在校生送辞



送辞

## 「みやぎ鎮魂の日」集会



鈴木祐子氏の対談形式の講演会が行われました。お二人から、震災後の復興支援活動に関わられた経験などに関するお話をいただきました。震災当時幼少であった生徒にとっても新たな知見を得る良い機会となりました。

3月10日(金)に「みやぎ鎮魂の日」にかかる集会が行われました。震災から12年が経過した今年は、犠牲者の方々へ黙とうを捧げた後、本校卒業生でタレントのマギー・審司氏とPTA三学年委員長の

## リベラルアーツ講座実施



3月9日(木)に三菱UFJリサーチ&コンサルティングの吉高まり氏が来校し、「カーボンニュートラル時代を迎えて」グローバルな視点から」と題された講座が行われました。吉高氏の講演のほか、グループワークやセッションも行われ、生徒も大いに刺激された一日となりました。この講座は本校も参画している気仙沼学びの産官学コンソーシアムの事業として実施されました。



## 先輩の合格体験談を聞く会



2月7日と3月14日に先輩の合格体験談を聞く会が1・2年生を対象に行われました。

3年生は志望校決定までのプロセスや合格を勝ち取るまでの勉強方法や部活動との両立の工夫など、下級生にとって大いに参考になる話をしていただきました。

3年生の進路決定状況は、3月29日現在、四年制大学130名、短期大学8名、公務員12等となっております。国公立大学の合格者数は東北大やお茶の水大など43名で、続合後の過去5年間で最多記録を更新しました。



# お弁当コンテスト 県知事賞作品 商品化!



第12回  
宮城県主催  
高校生地産  
地消お弁当  
コンテスト  
で、過去最  
多の1803  
作品の応募  
の中から、

調理部1年生の阿部友羽和さんと西城和那さんの「美味さ止まんnature(ねっちやー)ー宮城丸ごと弁当」が最高賞の県知事賞に選ばれました。

宮城の自然をコンセプトに、気仙沼産のメカジキを使ったメンチカツや、メカブを添えたニンジンの炒め物など地元食材にこだわった弁当として商品化され、県内のウジエスパーとクリエイティヴから税込み価格646円で、15日から28日まで販売されました。



# 探究活動発表会盛大に開催!

1月28日(土)に2学年の「課題研究Ⅰ」―総合的な探究の時間―、1学年の「地域社会研究」で取り組んだ課題研究の全体発表会を行いました。

2学年創造類型の課題研究Ⅰでは25テーマ、2学年の人文類型、理数類型の総合的な探究の時間では110テーマ、1学年の地域社会研究では50テーマの研究発表がありました。

アドバイザーとして、大学の先生方や、これまで生徒の研究を支えてくださった地域の方々をお招きして実施しました。アドバイザーの皆様からは、「研究発表内容が向上した」「聴衆として参加している生徒の質問力が向上した」などの高い評価をいただきました。

1学年の研究グループの中には、廃棄される食材を利用したスイーツを地域の企業と協働して商品化するなど、積極的に地域と関わる生徒が増えてきました。



# 年度末の人事異動

令和5年4月1日付けの人事異動が発表され、次の職員が退職・転任することとなりました。本校でのご尽力に感謝すると共に、新天地でのご活躍を祈念いたします。

教諭 小野寺 仁一 先生 気仙沼向洋高校へ  
 教諭 菅原 高士 先生 ご退職  
 教諭 最上 拓 先生 白石高校へ  
 教諭 久野 直毅 先生 石巻高校へ  
 教諭 小野寺 将 先生 迫桜高校へ  
 非常勤講師 村上 弘平 先生 ご退職  
 総括主幹(事務次長) 千葉 亨 先生 事務室長として迫桜高校へ  
 主事 高橋 尚征 先生 栗原南中学校へ

# 他校との交流も盛んに

去る1月20日(金)、愛媛県立南宇和高等学校の生徒3名が本校を訪問し、学校交流を行いました。本校からは2学年創造類型の3名が参加し、お互いの探究活動を発表したり、地域紹介をおこなったりしました。交流の時間には、南宇和高校のみなさんから防災に関するたくさんの質問をいただき、普段防災に関するテーマを研究している本校の3名はこれまでの研究成果を存分に発揮しました。交流会後には本校生徒主催のオンラインワークショップに参加してくださるなど、素晴らしい繋がりができました。

また、1月6日(金)には北海道の滝川高校の生徒が本校を訪れ、気仙沼高校で交流会を行いました。



滝川高校との交流



南宇和高校との交流